

2020年度 スクールソーシャルワーク全国実践研究集会 ～スクールソーシャルワーク実践ガイドラインの活用に向けて～

学校教育法施行規則の一部を改正する省令において「スクールソーシャルワーカー」が明記され、「児童生徒の教育相談の充実について」の通知で具体的なスクールソーシャルワーカーの職務が示されています。

文部科学省では、子どもの貧困対策として、スクールソーシャルワーカーの常勤化に向けた検討が行われています。また、厚生労働省では、地域共生社会の実現に向けて、学校と市区町村のつなぎ役としてスクールソーシャルワーカーの役割が期待されています。

日本社会福祉士会では、「社会福祉士の倫理綱領、行動規範」「子どもの権利条約」「平成28年改正児童福祉法」を共通基盤として、スクールソーシャルワーカーが身につけ、教育と福祉を包摂した視点で活動できることを目的に『スクールソーシャルワーク実践ガイドライン』を作成しました。

今年は『スクールソーシャルワーク実践ガイドライン』の概要説明と、今後の実践における活用のあり方について、シンポジウムをとおして深め、示唆を得ることを目的にスクールソーシャルワーク全国実践研究集会を開催します。

1. 開催日時：2020年11月29日（日）
2. 実施方法：Zoom ウェビナーによるオンライン形式（予定）
3. プログラム（予定）：

時 間		内 容
10:20~10:30	10分	オリエンテーション、開会挨拶
10:30~11:00	30分	行政説明：「スクールソーシャルワーカー活用事業について（仮）」 講師：文部科学省初等中等教育局児童生徒課（予定）
11:00~11:30	30分	行政説明：「学校における専門スタッフ等の活用に関する調査 結果報告書について（仮）」 講師：総務省行政評価局（予定）
11:30~12:00	30分	テーマ：日本社会福祉士会から発出した要望書について 担当：日本社会福祉士会子ども家庭支援委員会
12:00~13:00	60分	昼食休憩
13:00~14:00	60分	テーマ：スクールソーシャルワーク実践ガイドラインについて 担当：日本社会福祉士会子ども家庭支援委員会 スクールソーシャルワークプロジェクトチーム
14:00~14:10	10分	
14:10~15:10	60分	シンポジウム～スクールソーシャルワーク実践ガイドラインの活用に向けて～ コーディネーター：内田 宏明 氏（日本社会事業大学准教授） シンポジスト：坂口 繁治 氏（坂口社会福祉士事務所） 清水 剛志 氏（しみず社会福祉士事務所） 後藤 みか 氏（静岡市・富士市教育委員会） 後藤 久美 氏（津久見市教育委員会）
15:10~15:15	5分	閉会

4. 参加対象：社会福祉士、教職員、教育行政、児童福祉関係者、スクールソーシャルワークに関心がある方等
5. 定 員：150名（先着順）
6. 参加費：都道府県社会福祉士会の会員 2,000円 会員以外 3,000円（資料代を含む）
7. 申込方法：下記のQRコードまたはURLから、本研究集会の申込フォームにアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申し込みください。

〈QRコード〉



〈URL〉

<https://www.jacsw.or.jp/ShogaiCenter/kensyu/honkai/senmon/index.html>

8. **申込締切**：2020年10月16日(金)（先着順）

9. **参加可否**：参加の可否は、10月末までに、ご登録いただいたメールアドレス宛てにご連絡します。併せて、参加費の納入方法、キャンセルの扱い等についてもご案内します。

※参加申し込みが少ない場合は、開催しないことがあります。

10. **研修単位**：全てのプログラムを修了することで、生涯研修制度の単位として、生涯研修制度独自の研修・実績の3.5時間分となります。

11. **留意事項**：・本セミナーの参加には、PCまたはスマートフォン等の機器と、インターネットに接続できる環境が必要です。＜参加に必要な機材の例＞は以下のとおりです。マイク及びカメラがない場合でも参加可能ですが、質問等がある場合に対応いたしかねますので、予めご承知置きください。

＜参加に必要な機材の例＞ ※以下のいずれかを満たしていることが必要です。

・内蔵または外付けカメラ+WindowsPC（Windows8.1または10）

・内蔵または外付けカメラ+Mac（OS10.13以降）

・内蔵カメラ+iPad（iOS12またはiPadOS）

・内蔵カメラ+タブレット（Android7以降）

・内蔵カメラ+スマートフォン

・現在は所有していないが、研修までに購入する予定

・インターネット環境も各自で準備ください。通信料等は各自の負担になります。なお、使用する機器や各種契約により、通信料が高額になる場合も想定されますので、予め確認してください。

・本研修では、Zoom ウェビナーを使用しますので、事前に Zoom アプリをダウンロードしてください。Zoom アプリをダウンロードしたら、接続テストを行うことを推奨します。

なお、本研究集会の受講だけであれば、Zoom アカウントの取得（サインアップ）は不要です。

＜Zoom テスト用 URL : <https://zoom.us/test>＞

・自然災害の発生等により、本研究集会を中止することがあります。本研究集会が中止となった場合は、参加費の返金を行います。

・通信環境・通信機器等の原因により、当日参加できない場合の返金は、対応いたしかねますので、予めご承知置きください。

・申し込みされた個人情報は、本研究集会の運営以外の目的には使用しません。

12. **主 催**：(公社) 日本社会福祉士会

13. **問合せ先**：(公社) 日本社会福祉士会 生涯研修センター（営業時間：月～金曜日 10：15～16：15）

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-13 カタオカビル 2F

[TEL:03-3355-6541](tel:03-3355-6541) e-mail : kenshu-center@jacsw.or.jp